

バイオマス取組事例概要

(平成18年度バイオマス利活用優良表彰 農村振興局長賞)

中四国

・応募主体

徳島県上勝町

・都道府県・市町村

徳島県上勝町

・取組分野

木質バイオマス

取組概要

間伐材等を木質燃料チップに加工し、町内の温泉施設のボイラー燃料に使用。町民参加型の間伐材収集システム構築に向け地域通貨制度を試行。

町内温泉施設に木質バイオマスチップボイラーを導入し、燃料を重油から間伐材等を加工した木質バイオマスチップ(139t/年：町外加工)に転換。平成18年度から、第3セクター「株もくさん」による、町内未利用間伐材等の木質燃料チップ加工を開始。年間1,200万円の燃料代金の町内循環を作り出し、地域経済活性化に寄与。

また、今年度においては、町民参加型の間伐材収集システム構築のため、第3セクター「株もくさん」において、町民が集めて持ち込んだ間伐材などの木材を1キロ当たり1円に換算し、町内の商店や温泉施設で利用できる商品券を発行する地域通貨実験を試行、今後は単価を上げて実施することを検討。

2020年までに上勝町のごみをゼロにすることを決意した、上勝町ごみゼロ(ゼロ・ウェイスト)宣言のもと、家庭用生ゴミ処理機への補助(各家庭の購入負担が1万円となるよう、実売価格との差額を補助)とコンポストへの支援により、家庭生ごみのほぼ全量が各家庭で堆肥化される生ゴミ排出ゼロ体制を確立。

